

答えのスペースは大切に・慎重に!

1 繰り上がりの数は、どこに書かせるの?

【たし算】 【かけ算】

$\begin{array}{r} 37 \\ + 6 \\ \hline 43 \end{array}$	→	$\begin{array}{r} 1 \\ 37 \\ + 6 \\ \hline 43 \end{array}$	→	$\begin{array}{r} 37 \\ \times 6 \\ \hline 222 \end{array}$	→	$\begin{array}{r} 4 \\ 37 \\ \times 6 \\ \hline 222 \end{array}$
---	---	--	---	---	---	--

教科書によっても様々ですが、答えを書くスペースに、答え以外の内容を書かないように指導するのが基本と考えます。また、必ず書くべきものではなく、「より正確に」という視点での1つの方法としてとらえましょう。

2 割り切れないときは、どのように書かせるの?

$$185 \div 9 = 20.55555\dots \text{の場面で}$$

$$\begin{aligned} 185 \div 9 &= 20.55 \\ 185 \div 9 &= 20.6 \\ 185 \div 9 &= 21 \end{aligned}$$

小数第1位までや、上から2けたの概数を要求された場合に、このような式表現を多く見かける。等号(=)の意味を明確に教授する必要がある。

$$185 \div 9 = 20.\overset{6}{\cancel{5}5}\dots$$

A 約 20.6

整除できないこと・四捨五入の処理などが伝わるように表記させましょう。

特別なルールではなく、分かり切った事ですが、指導者が注意して子どものノートを見ないと、気付いてあげることができません。

3 概数・見積りの問題では、どのように答えるの?

歩幅が約71.5cmのしげき君が、4500歩、歩いたときの道のりは?

$$71.5 \times 4500 = 321750 \text{ の場面で}$$

問題文に登場している 71.5 が概数であるため、要求されてなくても、答えに約をつけることを伝えましょう。

A 約 321750cm

問題文に登場している 71.5 が、3けたの概数であるため、要求されてなくても、答えも上から3けたの概数にすることを伝えましょう。(小数第1位なら、答えも)

A 約 322000cm (約 3220m・約 3.2km)